

はちおうじししやうがいしやちいきじりつしえんきやうぎかい
八王子市障害者地域自立支援協議会
へいせい ねん ど だいい かいそうかい ぜんたいかい かいぎろく
平成25年度第2回総会（全体会）会議録

かいさいにちじ へいせい ねん がつ にち か
(開催日時) 平成26年2月18日(火) 10:00~12:00

かいさいばしよ しやくしよばんちやうしやじむたう かい かいぎしつ
(開催場所) 市役所本庁舎事務棟8階 802会議室

しゅつせきしや
(出席者)

いいいん めいしゅつせき
・委員17名出席

まつい りやうすけ なかにし しやうじ おおくぼ たくま おおすか ひろこ どい ゆきひと やまもと まこと
松井 亮輔、中西 正司、大窪 卓真、大須賀 裕子、土井 幸仁、山本 誠

いのうえ よしふみ うちだ いたろう おおた しげ としこ ききた きやうこ かざま みよこ
井上 美文、内田 伊太郎、太田 吉彦、芝 敏子、崎田 京子、風間 美代子

うえだ ひるみ つかだ よしあき まつお りゆうじ なかにし よしこ だいいりしゅつせき とみやましゆき うじひら けいこ
上田 広美、塚田 芳昭、松尾 隆司、中西 好子(代理出席 富山主査)、氏平 啓子

けつせきしや
(欠席者) 8名欠席

じむきよく ふるかわしやうがいしやふくしかちやう ふるさわしゆき ながまつしゆき まつだしゆき しまむらしゆき さくらだしゆき しみず
(事務局) 古川障害者福祉課長、古澤主査、永松主査、松田主査、島村主査、櫻田主査、清水
主査、石川主任、小山主事

ぼうちやうしや めいぼうちやう
(傍聴者) 3名傍聴

かいかい
・開会

ふるかわしやうがいしやふくしかちやうあいきつ よきんせつめい
・古川障害者福祉課長挨拶・予算説明

ふるかわ へいせい ねん ど だいい かいし ぎ かいいていれいかい
古川 平成26年度第一回市議会定例会において、今年度の2月補正予算・平成26年度の当初
予算の審議が行われることとなっている。障害分野においては平成25年度の当初予算であ
る116億円より、8億7千万円(内市費2億3千7百万円)の増額補正をする予定。増額補正の
理由は家族の方の就労やレスパイト、介護している家族や障害当事者の高齢化といった
理由などにより障害福祉サービスが増えているのが主である。

らいねん ど しやうがいふんや とうしよよきん とうしよよきん とうしよよきん とうしよよきん とうしよよきん
来年度の障害分野の当初予算は127億円(内市費34億円)を要求しており、新規事業と
しては27年度から29年度までを計画期間とする八王子市障害者計画、障害福祉計画の
策定、障害別支援者サポートマニュアルの作成及び発行、発達支援室からふるの拡充、
障害者就労支援センターふらの体制強化等を考えている。

ねん ど ちやうかくし かい ほんかくてき じゆんびきかん あらた せつめい
26年度は中核市移行に向けた本格的な準備期間である。このことについては改めて説明
する。

ほんじつ こんききいご じりつしえんきやうぎかい じき じりつしえんきやうぎかい
本日は今期最後の自立支援協議会となる。次期の自立支援協議会につながるご意見を
いただきたいと思っている。

なかにしかいちやう ぎ じしんこう ねが
それでは、中西会長、議事進行をよろしくお願いします。

・以降は中西会長が進行

中西) (出欠状況の確認)

永松) (資料説明)

中西) 平成25年度の部会活動報告を各部長よりお願いします。

土井) 権利擁護推進部会の活動内容については、前年度作成した「障害理解を深めるためのガイドブック」、「研修」、「権利擁護」、「イベント」という4つのプロジェクトチームに分かれて活動した。

土井) (各活動内容について説明、資料の読み上げ等)

土井) 今後の方向性について、市民の方がもっと親しみやすいイベント等を通じて、障害者に対する理解を広めていきたい。また、八王子市障害者計画・障害福祉計画の策定についても、更に取り組んでいきたい。

中西) ヘルプカードについて説明をお願いします。

古澤) (ヘルプカードについての説明)

中西) 差別禁止条例が施行された中で市民の障害者に対する意識は徐々に変わりつつあると思うが、取り組みの方向性については課題があるようだ。差別についても、精神障害者については病院の受け入れ先が十分でない問題があげられるが、(傍聴していた光岡氏に対して) 調査を行って気付いたことはありますか。

光岡) 市民は障害者に対してどのように対応していいかわからず戸惑っていた面があったが、対応の方法がわかれば安心するといった前向きな意見が多かった。

中西) 古川課長も調査を行っていたが、何か感じたことはあったか。

古川) 大型商店を中心に福祉部長の豊田と調査を行い、その中で障害者に対する理解を深めたいという意見をいただいた。

中西) 精神障害者に対して病院の受け入れ先がないという問題について何か意見はありますか。

風間) 精神障害者には(差別を受けても) 訴えられない人が多い。ヘルプカードを持つのにも抵抗があるだろうし、他の障害とは違う独自の支援が必要だと思う。

病院の受け入れ先がないことについても、緊急避難先が埋まってしまい機能しないことがあるので、行政にはそのあたりも含めて対応してほしい。

中西) 医師が精神障害の薬を服薬していても(病院に) 受け入れようという意識を広めていくことが大事なのかもしれない。

松井) 精神障害者の場合、就労関係などは手帳を所持していないと(障害者として) 認められない。労働分野としては障害者の割合が増えているとあるが、精神障害者全体としての実態はどうか。

風間) そもそも手帳を取得することが煩雑になっている。障害者がやる気になっても手帳を取得するまでの間に疲れてしまい、また元の状態に戻ってしまう。

中西) 他の委員から何か意見はありますか。

崎田) ヘルプカードに記載されている個人情報が悪用されないよう注意が必要だと思う。

中西) 次に山本委員から地域移行・継続支援部会について報告をお願いします。

山本) (活動報告、資料説明等)

山本) 大きな変更点として、2つのプロジェクトチームを発足させ、精神障害者を対象としたワーキンググループ(地域移行個別支援会議)を傘下に収めたことがあげられる。

まずはケアホーム実態調査プロジェクトについて大須賀委員、報告をお願いします。

大須賀) (ケアホーム実態調査プロジェクトについての活動報告等)

芝) 知的障害者向けのケアホームは地域移行の受け皿として大きな役割を果たしているが、利用者のほとんどが中度～軽度の障害者。また、施設間の情報共有もできていない状況であり、関係機関が連携をとる制度の整備が必要だと感じた。

中西) 知的障害者向けのケアホームが障害者を丸抱えしてしまい、過度な負担となっているのかもしれない。

芝) 知的障害者向けの施設は精神障害者向けの施設と比較して送り出す側と迎え入れる側の連携ができていない。また、八王子市内の施設入所者の半数近くは他市の住民だった。

ようやく問題点がみえてきたというところ。

山本) 災害時避難マニュアル作成プロジェクトについて、塚田委員報告をお願いします。

塚田) (災害時避難マニュアルプロジェクトについての説明、報告等)

山本) ワーキンググループ(地域移行個別支援会議)について芝委員報告をお願いします。

芝) (ワーキンググループ(地域移行個別支援会議)についての説明、報告等)

山本) (今後の活動予定等)

中西) 来年度の活動について事務局から説明をお願いします。

永松) (次期協議会委員の構成、日程説明等)

中西) 来年度の活動に向けた提案についてお願いします。

氏平) 市内の障害者の就労機会の拡大や就労環境の調整などを目的とした就労支援部会の設置を提案する。就労支援事業の現況を総括する機会がなく全体を捉えづらいため、関係者が情報共有を行うことで市内の就労支援の全体像を把握する機会とし、今後の計画策定等に活かしたい。構成は企業等就労支援と福祉的就労支援の二部構成とし、総括機関として全体会を設けるものとする。

中西) 提案については来年度の新規事業のため、委員構成等を整理、調整してから協議会で決定することになるだろう。

中西) 次期障害者計画・障害福祉計画について、事務局より説明をお願いします。

永松) (計画策定委員会についての説明、策定のスケジュール等)

中西) 中核市移行について説明をお願いします。

古川) 八王子市は平成27年4月に中核市への移行を予定している。中核市になるにあたり、障害福祉分野では151項目の事務権限が移譲されることとなり、新たに7つの条例を制定することとなるが、その中に市として独自の規定を盛り込んでいこうと思っている。

まつだ (市の独自規定について説明。)

なかにし 独自規定として勤務体制の確保とあるが、どの程度まで規制を設けるのか。

まつだ 外部研修の推進などを努力義務とする予定である。労働待遇については既存の規定と変わりはない。

きまた 独自規定についての事業者への周知はどうするのか。

ふるかわ (条例が市議会の) 議決を経た上で、別途説明会等を設けて周知していかねばならないと思っている。

つかだ 今まで東京都の指定を受けていた事業所について、今後は八王子市の指定を取り直すことになるのか。そうだとしたら指定を(中核市移行後に)順次取り直すのか、更新の際に取り直すのか。

まつだ すでに東京都から指定されている事業所については、市が都から引き継ぐので問題はない。更新は、今まで都で行っていた手続きを八王子で行うようになる。更新期間等に変わりはない。

しば 施設整備費の補助金について、何か変わるところはあるのか。

ふるかわ 東京都が担っていた部分については八王子市が担うことになる。国の補助金についても、東京都で行っていた手続きは八王子市で行うことになる。

うえだ 地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例が制定されるとあるが、これにより何が変わるのか。

まつだ まだ盛り込んでいく独自規定を検討している段階であるため、条例制定により何が変わるかは今後の話となる。

かざま おおゆき しぜんさいがい とう しせつ はそん ばあい きんきゆう たいおうさく など を盛り込んでいく予定はないのか。

ふるかわ さいがいたいさく じぎょうしょ じゅうじしや き きかんり いしきけいはつ けんとう ざいせいでき 支援は独自規定としては考えていない。

なかにし じむきょく からの ほうこく をねが います。

しまむら しやうがいしゃ にちじようせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき しえん ほうりつ かいせい へいせい ねん 月1日施行分) についての説明)

まつだ しやうがいしゃしゅうろくしせつとう ぶつびんとう ちやうたつほうしん せつめい (障害者就労施設等からの物品等の調達方針についての説明)

きくらだ とうりようけいかく せつめい (サービス等利用計画についての説明)

ながまつ ぎやくたいあんけんおよ きべつそうだんあんけん ほうこく にんてい ぎやくたいあんけん せつめい (虐待案件及び差別相談案件の報告、認定された虐待案件についての説明)

・ 閉会